

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2004年5月18日

2004年5月16日の概況

過去1週間のノースダコタ州の気象概況は、低温・湿潤であった。各地の最高気温は57～67度F、最低気温は12～30度(SE)Fであった。平均気温は7～10度F 平年を下回った。降雨は全域にあり、1週間の降雨量はSWにて0.03インチと少なかったが、NWでは平均0.83インチあった。中央部は南部では0.23インチ北部では1.38インチあった。東部3地区では1.95～3.03インチであった。北部では1フィート以上の降雪と成り農作業中断した。1週間の州平均農作業稼働日数は3.5日であった。

HRSの播種は84%にて完了し、49%の圃場で出芽した。Durum小麦の播種は全州の54%の圃場で完了した。HRS並びにDurum小麦の出芽は昨年並びに平年より早い進捗であった。降雪の直後のFreezing Rainによる小麦への被害状況は未だ不明であるが、出芽直後の小麦に被害が心配されている。

土壌水分：5月16日現在

Topsoil

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
This Week	14	20	61	5
Last week	14	40	45	1
Last Year	1	4	71	24
5-Year Ave.	2	7	70	21

Subsoil

This Week	13	26	58	3
Last Week	14	33	52	1
Last Year	5	14	67	14
5-Year Ave	2	12	69	17

小麦成育状況：5月16日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
<u>Durum Wheat</u>				
Planted (%)	54	46	36	32
Emerged (%)	34	20	18	15
<u>HRS Wheat</u>				
Planted (%)	84	78	65	57
Emerged (%)	57	39	45	33
Jointed (%)	1	NA	0	1

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service, US31

小麦作柄状況：

Wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Durum (%)	0	9	38	50	3
HRS (%)	0	6	28	58	8

USDAによる2004年産HRS並びにDurum小麦の生産量予想は未だ発表されていない。但し、作付面積の減少に合わせ作柄が多少昨年より劣ることから、生産量

は減少すると見られている。

2004年3月 USDA 発表小麦作付面積予報：

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Durum wheat	2,100	2,000	1,900	95%
HRS wheat	6,900	6,500	6,300	97%
State Total	9,080	8,630	8,440	98%

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com